

吉田総合病院の病床削減について

1 概要

当院は、看護師不足に伴う休床等による大幅な減収に加え、人件費や物価高騰による経費の増加により病院経営が逼迫しており、早急な経営改善が求められている。

地域包括ケア病床のうち、未稼働の 25 床については、人員確保が見込めず再稼働が望めない状況にあり、削減することにより病床の再編をはかりたい。

2 削減内容

現状（令和 8 年 1 月）	再編後（令和 8 年度）
一般病床 191 床 内訳）急性期 111 床 地ケア 80 床（25 床未稼働）	一般病床 166 床 内訳）急性期 111 床 地ケア 55 床（25 床削減、 時期検討中）
療養病床 46 床（休床）削減時期検討中 （令和 8 年 2 月 17 日調整会議 で報告済）	療養病床 0 床（令和 8 年 10 月に 46 床削 減予定）
合計 237 床	合計 166 床

3 今後のスケジュール等

地域包括ケア病床 25 床については、病床数適正化緊急支援事業を活用し、令和 8 年度中に削減する。

病床数適正化緊急支援事業の活用については、療養病床 46 床と合わせて、令和 8 年 7 月に申請済である（合計 71 床）。